



運転席用ボールガード

Reelmaster® 3100/3500/5010/7000, Groundsmaster®
3500/4300/4500/4700 およびストレートタイプの ROPS 搭載機

モデル番号 03614

取り付け要領

マシンの準備を行う

平らな場所に駐車し、駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止させてキーを抜き取る **図 1**。

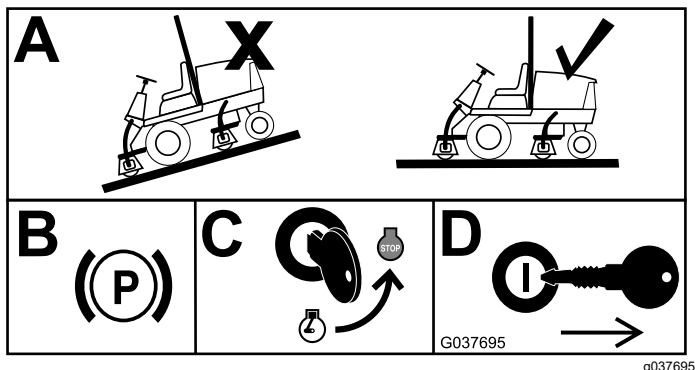


図 1

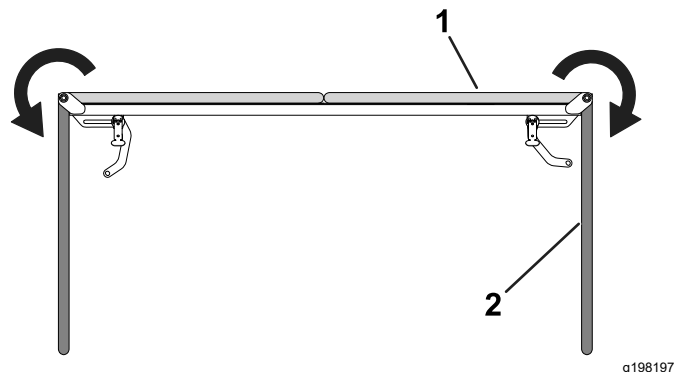


図 2

1. ガードのウイング最初の位置
2. ガードのウイング最終の位置

2. 各ラッチアームを取り付けるショルダボルト2本、スペーサ2個、ナット2個を使用する。フランジナットとショルダボルトを締め付ける。

ボールガードを組み立てる

このステップに必要なパーツ

1	ガードアセンブリ
2	フランジナット
2	ショルダボルト
2	スペーサ

1. ガードウイングを回転させて後ガードパネルと直角にする。

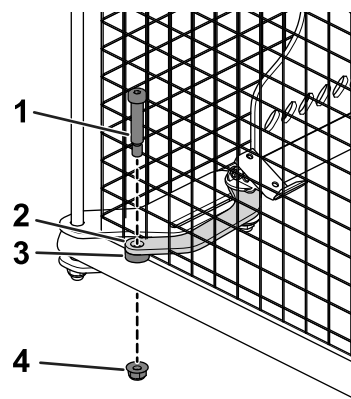


図 3

1. ショルダボルト
2. ラッチアームのリンク
3. スペーサ
4. フランジナット



ボールガードキットを取り付ける

ガードを取り付ける

リールマスター 3100/3500 と グランドマスター 3500

このステップに必要なパーツ

1	ガードアセンブリ
1	左取り付けブラケット
1	右取り付けブラケット
4	ストラップ
4	キャリッジボルト $\frac{3}{8} \times 3\frac{1}{2}$ "
12	フランジナット
8	キャリッジボルト $\frac{3}{8} \times \frac{7}{8}$ "

1. ブラケット2個をROPSに仮止めするストラップ4本、キャリッジボルト4本、フランジナット4個を使用する。

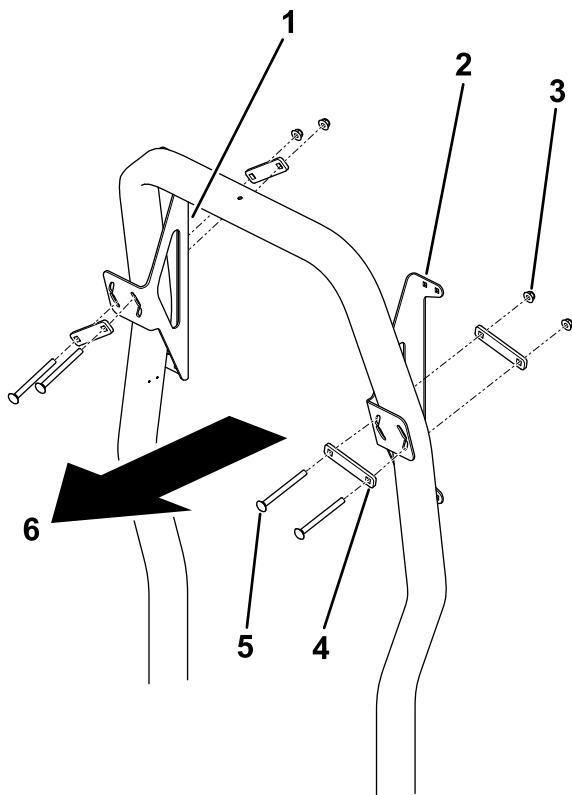


図 4

g198449

- | | |
|---------------|--|
| 1. 右取り付けブラケット | 4. 固定ストラップ4 |
| 2. 左取り付けブラケット | 5. キャリッジボルト $\frac{3}{8} \times 3\frac{1}{2}$ "(4) |
| 3. フランジナット4 | 6. 機体前方 |

ことを確認する。必要に応じてブラケットの高さを調整する。

3. ブラケットが2つとも同じ高さに取り付けられていることを確認してフランジナットを締め付ける。
4. ボールガードをブラケットに仮止めするキャリッジボルト8本とフランジナット8個を使用する。

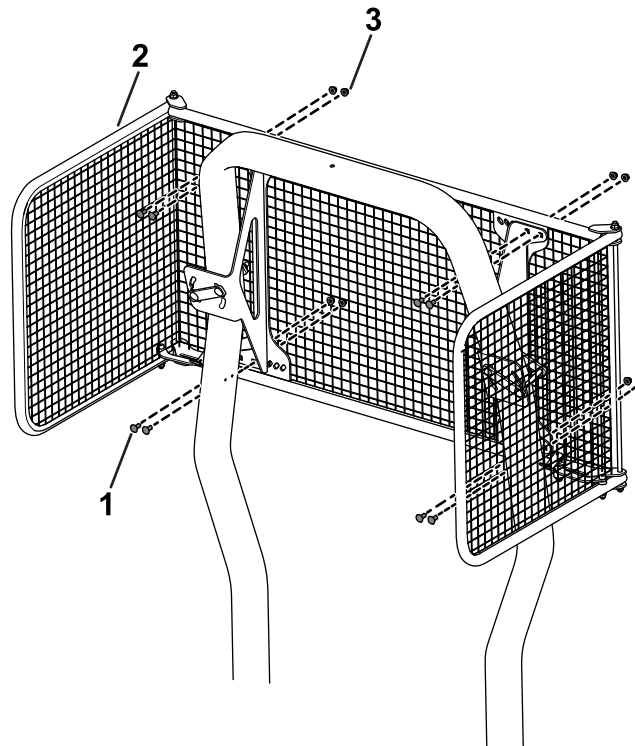


図 5

g198626

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 短いキャリッジボルト8本 | 3. フランジナット8個 |
| 2. ガードアセンブリ | |

5. 両ブラケットの中央にボールガードが来るように調整してフランジナット8個を締め付ける。

2. ボールガードアセンブリをブラケットに合わせ、フードを開ける時にボールガードが干渉しない

ガードを取り付ける

リールマスター 3555/3575

このステップに必要なパーツ

1	ガードアセンブリ
1	左取り付けブラケット
1	右取り付けブラケット
4	ストラップ
4	キャリッジボルト $\frac{3}{8}$ x $4\frac{1}{2}$ "
12	フランジナット
8	キャリッジボルト $\frac{3}{8}$ x $\frac{7}{8}$ "

1. ブラケット2個を ROPS に仮止めするストラップ4本、キャリッジボルト4本、フランジナット4個を使用する。

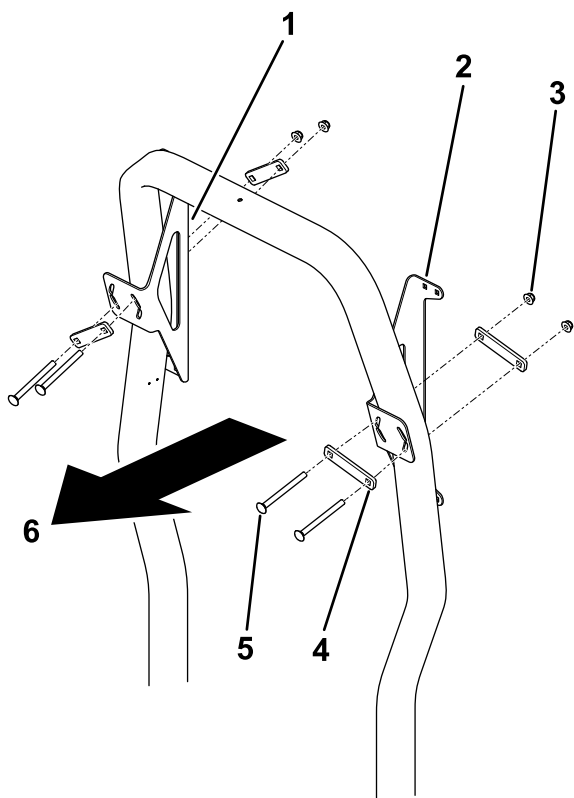


図 6

g198449

1. 右取り付けブラケット
2. 左取り付けブラケット
3. フランジナット4
4. 固定ストラップ4
5. キャリッジボルト $\frac{3}{8}$ x $4\frac{1}{2}$ "(4)
6. 機体前方

2. ボールガードアセンブリをブラケットに合わせ、フードを開ける時にボールガードが干渉しないことを確認する。必要に応じてブラケットの高さを調整する。
3. ブラケットが2つとも同じ高さに取り付けられていることを確認してフランジナットを締め付ける。

4. ボールガードをブラケットに仮止めするキャリッジボルト8本とフランジナット8個を使用する。

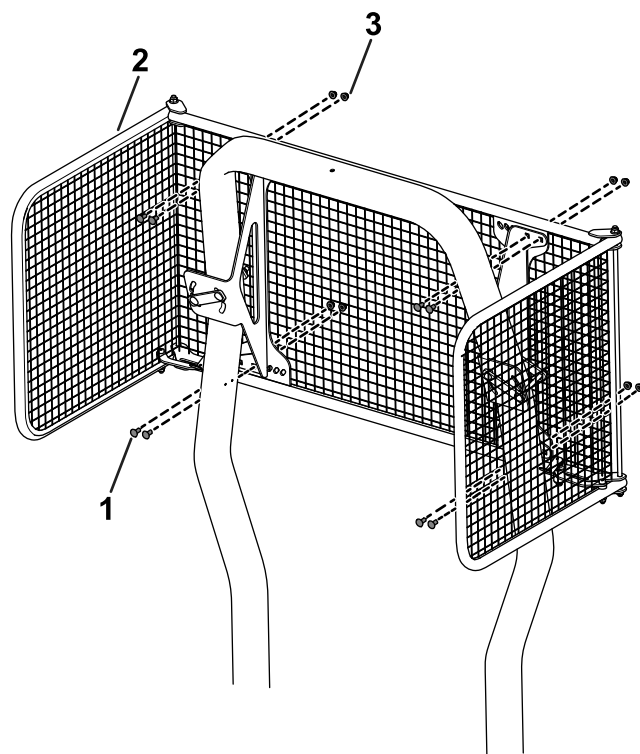


図 7

g198626

1. 短いキャリッジボルト8本
2. ガードアセンブリ
3. フランジナット8

5. 両ブラケットの中央にボールガードが来るように調整してフランジナット8個を締め付ける。

ガードを取り付ける

リールマスター 5010 と グランドマスター 4300-D

このステップに必要なパーツ

1	ガードアセンブリ
1	左取り付けブラケット
1	右取り付けブラケット
4	ストラップ
4	キャリッジボルト $\frac{3}{8}$ x $4\frac{1}{2}$ "
12	フランジナット
8	キャリッジボルト $\frac{3}{8}$ x $\frac{7}{8}$ "

1. ブラケット2個を ROPS に仮止めするストラップ4本、キャリッジボルト4本、フランジナット4個を使用する。

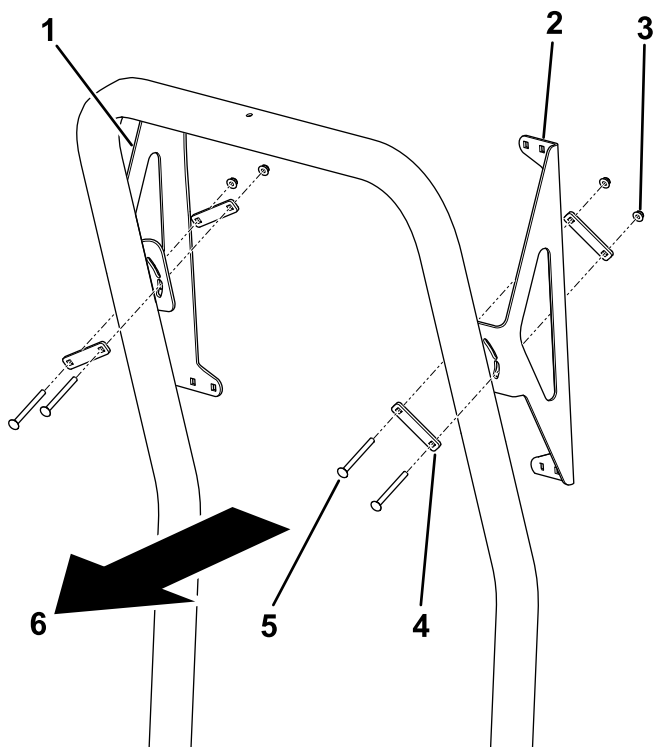


図 8

g211694

1. 右取り付けブラケット
2. 左取り付けブラケット
3. フランジナット4
4. 固定ストラップ4
5. キャリッジボルト $\frac{3}{8}$ x $4\frac{1}{2}$ "(4)
6. 機体前方

2. ボールガードアセンブリをブラケットに合わせ、フードを開ける時にボールガードが干渉しないことを確認する。必要に応じてブラケットの高さを調整する。
3. ブラケットが2つとも同じ高さに取り付けられていることを確認してフランジナットを締め付ける。
4. ボールガードをブラケットに仮止めするキャリッジボルト8本とフランジナット8個を使用する。

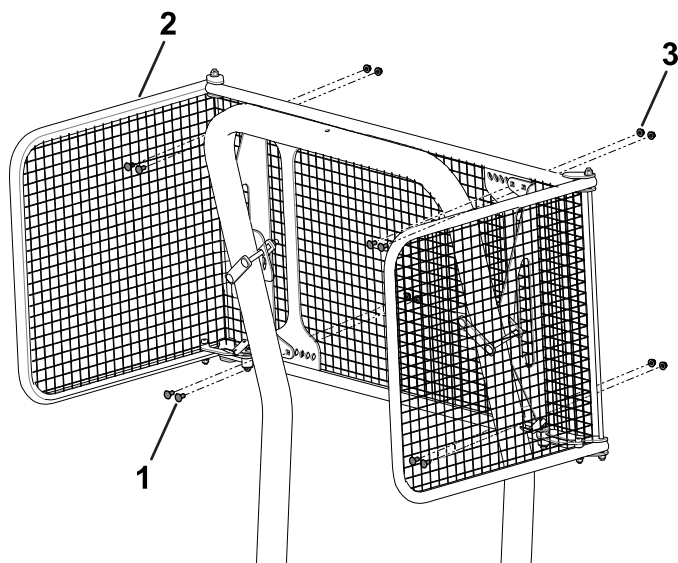


図 9

g211695

1. 短いキャリッジボルト8本
2. ガードアセンブリ
3. フランジナット8

5. 両ブラケットの中央にボールガードが来るように調整してフランジナット8個を締め付ける。

ガードを取り付ける

リールマスター 7000 と グランドマスター 4500/4700

必要なキットパーツ

キットの名称	Toro パーツ番号	数量
アダプタ ボールガード	137-1392	1

注 アダプタキットに入っている金具は使用しないでください。

このステップに必要なパーツ

1	ガードアセンブリ
1	左取り付けブラケット
1	右取り付けブラケット
4	ストラップ
4	キャリッジボルト $\frac{3}{8}$ x $3\frac{1}{2}$ "
12	フランジナット
8	キャリッジボルト $\frac{3}{8}$ x $\frac{7}{8}$ "

1. ブラケット2個を ROPS に仮止めするストラップ4本、キャリッジボルト4本、フランジナット4個を使用する。

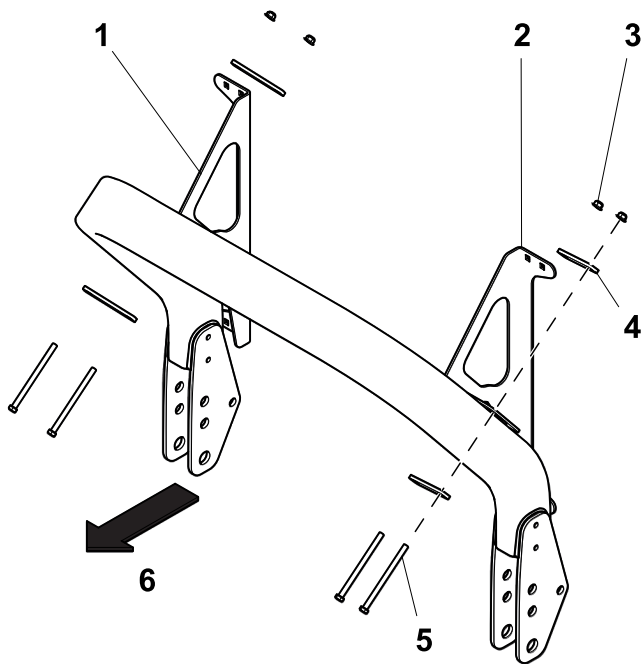


図 10

g372824

1. 右取り付けブラケット
2. 左取り付けブラケット
3. フランジナット4
4. 固定ストラップ4
5. キャリッジボルト $\frac{3}{8} \times 3\frac{1}{2}$ "(4)
6. 機体前方

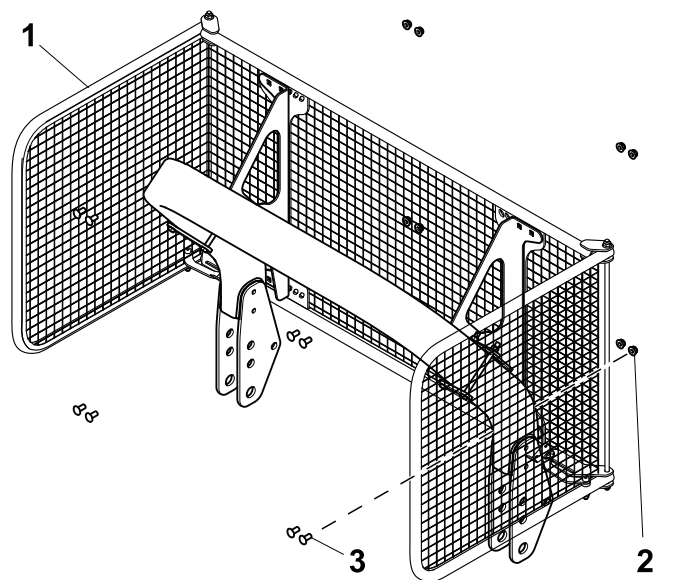


図 11

g372825

1. 短いキャリッジボルト8本
2. ガードアセンブリ
3. フランジナット8

5. 両ブラケットの中央にボールガードが来るように調整してフランジナット8個を締め付ける。

2. ボールガードアセンブリをブラケットに合わせ、フードを開ける時にボールガードが干渉しないことを確認する。必要に応じてブラケットの高さを調整する。
3. ブラケットが2つとも同じ高さに取り付けられていることを確認してフランジナットを締め付ける。
4. ボールガードをブラケットに仮止めするキャリッジボルト8本とフランジナット8個を使用する。

ガードを取り付ける

ストレートタイプの ROPS を搭載したマシン

必要なキットパーツ

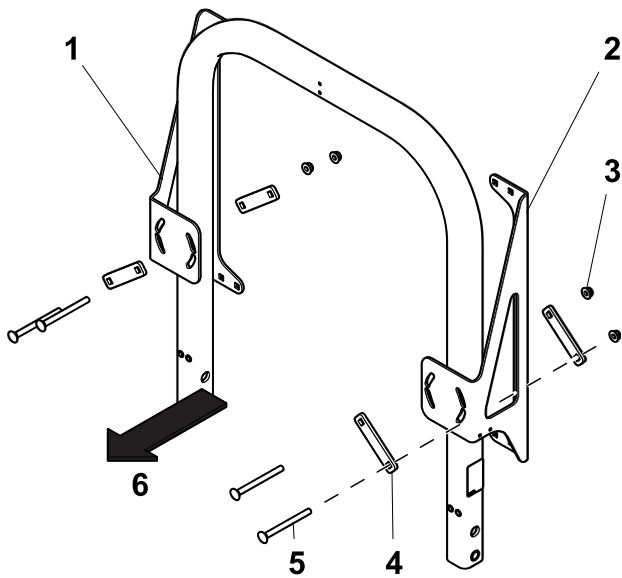
キットの名称	Toro パーツ番号	数量
アダプタ ボールガード	137-1081	1

このステップに必要なパーツ

1	ガードアセンブリ
1	左取り付けブラケット
1	右取り付けブラケット
4	ストラップ
4	キャリッジボルト $\frac{3}{8} \times 3\frac{1}{2}$ "
12	フランジナット
8	キャリッジボルト $\frac{3}{8} \times \frac{7}{8}$ "

1. ブラケット2個を ROPS に仮止めするストラップ4本、キャリッジボルト4本、フランジナット4個を使用する。

5. 両ブラケットの中央にボールガードが来るように調整してフランジナット8個を締め付ける。

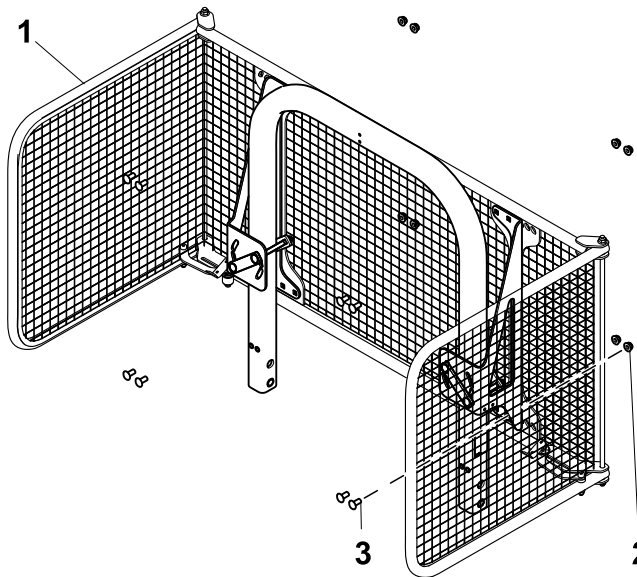


g372826

図 12

- | | |
|---------------|--|
| 1. 右取り付けブラケット | 4. 固定ストラップ4 |
| 2. 左取り付けブラケット | 5. キャリッジボルト $\frac{3}{8} \times 3\frac{1}{2}$ "(4) |
| 3. フランジナット4 | 6. 機体前方 |

2. ボールガードアセンブリをブラケットに合わせ、フードを開ける時にボールガードが干渉しないことを確認する。必要に応じてブラケットの高さを調整する。
3. ブラケットが2つとも同じ高さに取り付けられていることを確認してフランジナットを締め付ける。
4. ボールガードをブラケットに仮止めするキャリッジボルト8本とフランジナット8個を使用する。



g372827

図 13

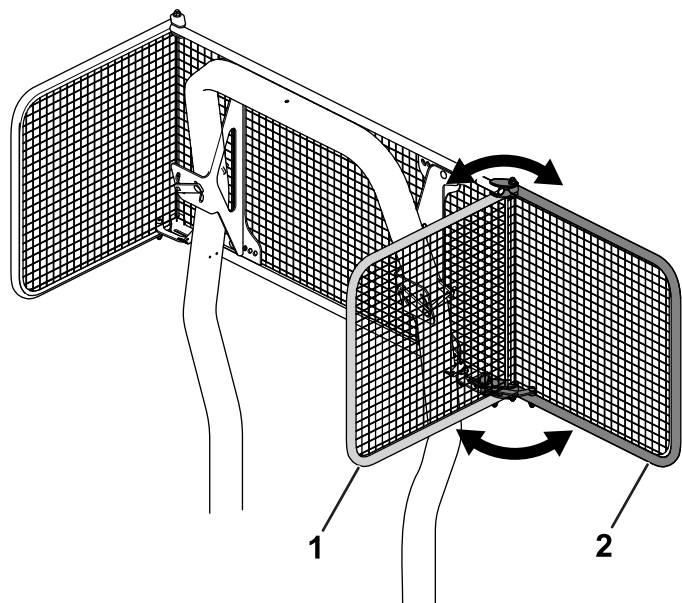
- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 短いキャリッジボルト8本 | 3. フランジナット8 |
| 2. ガードアセンブリ | |

運転操作

ガードの使用方法

ガードのウイングを開いて運転台にアクセスします。ウイングをラッチで開位置か閉位置に固定します 図 14。

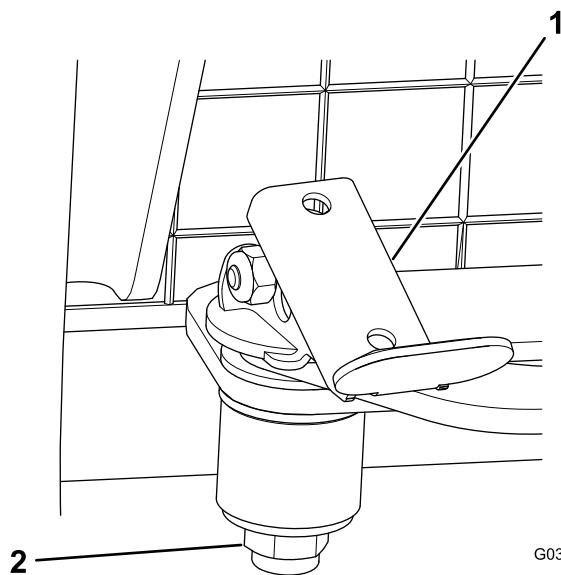
注 ラッチがゆるい場合には、ナットを締め付けてください 図 15。



g198219

図 14

1. ガードのウイング閉位置 2. ガードのウイング開位置



G037489

g037489

図 15

1. ラッチ 2. ナット

保守

メッシュの点検

整備間隔: 使用することまたは毎日メッシュが損傷していないか点検してください。



Count on it.